

講義名	生理科学特別講義Ⅰ		
講義開講時期	通年(前期開始) Whole Year		
基準単位数	1		
代表曜日		代表時限	
コース等	48 生理科学コース		
授業を担当する教員	古瀬幹夫、根本知己、北城圭一、竹村浩昌、村上正晃、和氣弘明ら		
成績評価区分 Grading Scale	A, B, C, Dの4段階評価 Four-grade evaluation		
レベル Level	Level 3		
力量 Competence	専門力 Academic expertise、独創性 Creativity		

担当教員
氏名
◎ 古瀬 幹夫
吉村 由美子
根本 知己
北城 圭一
竹村 浩昌
村上 正晃
和氣 弘明
曾我部 隆彰
深田 優子

授業の概要	生理科学のさまざまな分野の最近の進歩や最先端の研究成果について、それぞれの分野の専門家による解説を行う。
到達目標	生理科学の最先端の研究内容を理解するとともに、幅広い分野の知見を得る。
成績評価方法	単位取得要件に前半（第1回～4回）・後半（第5回～8回）それぞれ半数以上の出席を必須とする。 前期の授業終了後、前半4講義（第1回～4回）から講義を一つ選んでレポート(英語で600 words程度)を作成し、提出する。 後期の授業終了後、後半4講義（第5回～8回）から講義を一つ選んでレポート（英語で600 words程度）を作成し、提出する。 前期と後期で提出された2つのレポートを総合し、100 点満点を以て4段階評価する。Aは100-80点、Bは79-70点、Cは69-60 点、Dは60点未満とし、60点以上を合格とする。
授業計画	授業実施期間 2023年5月～2024年1月（すべて水曜日）15:00～16:30 第1回 2023年5月10日（Zoom） 「神経活動の振動同期ダイナミクスの機能的意義」 北城 圭一（神経ダイナミクス研究部門） 第2回 2023年6月28日（Zoom） 「グリア細胞の新規生理機能と中枢神経系病態」 和氣 弘明（多細胞回路動態研究部門） 第3回 2023年7月5日（Zoom） 「神経免疫連関としてのゲートウェイ反射」 村上 正晃（分子神経免疫研究部門） 第4回 2023年8月9日（Zoom）

	「細胞間隙の透過性を制御する分子機構」 古瀬 幹夫 （細胞構造研究部門） 第5回 2023年10月25日 （Zoomまたは明大寺地区：生理学研究所 1 階講義室） 「ヒト視覚系を対象とする脳構造・脳機能イメージング」 竹村 浩昌 （感覚認知情報研究部門） 第6回 2023年11月15日 （Zoomまたは山手地区：3号館9階セミナー室 B） 「神経系や細胞生理機能の顕微視化解析法」 根本 知己 （バイオフィotonics研究部門） 第7回 2023年12月13日 （Zoomまたは山手地区：3号館9階セミナー室 B） 「ショウジョウバエにおける感覚受容体分子とその生理的役割」 曾我部 隆彰 （細胞生理研究部門） 第8回 2024年1月17日 （Zoomまたは山手地区：3号館9階セミナー室 B） 「脳疾患における経シナプス連結複合体LG11-ADAM22の生理機能と病態機構」 深田 優子 （生体膜研究部門）
実施場所	Zoomまたは対面講義（明大寺地区生理学研究所 1 階講義室 または山手地区 3 号館 9 階セミナー室 B）
使用言語	英語
教科書・参考図書	特になし
他コース学生が履修する際の注意事項	生理科学コース以外のコースの学生は、履修する前に生理学研究所・大学院担当（sokendai-adm@nips.ac.jp）にご連絡ください。
備考	生理科学コースの D1, 2 は強く推奨する。他コースの学生の受講も歓迎する。

[ウインドウを閉じる](#)

講義名	生理科学特別講義Ⅰ		
講義開講時期	通年（後期開始） 2nd - 1st		
基準単位数	1		
代表曜日		代表時限	
コース等	48 生理科学コース		
授業を担当する教員	古瀬幹夫、根本知己、北城圭一、竹村浩昌、村上正晃、和氣弘明ら		
成績評価区分 Grading Scale	A, B, C, Dの4段階評価 Four-grade evaluation		
レベル Level	Level 3		
力量 Competence	専門力 Academic expertise、独創性 Creativity		

担当教員
氏名
◎ 古瀬 幹夫
吉村 由美子
根本 知己
北城 圭一
竹村 浩昌
村上 正晃
和氣 弘明
曾我部 隆彰
深田 優子

授業の概要	生理科学のさまざまな分野の最近の進歩や最先端の研究成果について、それぞれの分野の専門家による解説を行う。
到達目標	生理科学の最先端の研究内容を理解するとともに、幅広い分野の知見を得る。
成績評価方法	単位取得要件に前半（第1回～4回）・後半（第5回～8回）それぞれ半数以上の出席を必須とする。 前期の授業終了後、前半4講義（第1回～4回）から講義を一つ選んでレポート（英語で600 words程度）を作成し、提出する。 後期の授業終了後、後半4講義（第5回～8回）から講義を一つ選んでレポート（英語で600 words程度）を作成し、提出する。 前期と後期で提出された2つのレポートを総合し、100点満点を以て4段階評価する。Aは100-80点、Bは79-70点、Cは69-60点、Dは60点未満とし、60点以上を合格とする。
授業計画	授業実施期間 2023年5月～2024年1月（すべて水曜日）15:00～16:30 第1回 2023年5月11日（Zoom） 「神経活動の振動同期ダイナミクスの機能的意義」 北城 圭一（神経ダイナミクス研究部門） 第2回 2023年6月28日（Zoom） 「グリア細胞の新規生理機能と中枢神経系病態」 和氣 弘明（多細胞回路動態研究部門） 第3回 2023年7月5日（Zoom） 「神経免疫連関としてのゲートウェイ反射」 村上 正晃（分子神経免疫研究部門） 第4回 2023年8月9日（Zoom）

	「細胞間隙の透過性を制御する分子機構」 古瀬 幹夫 （細胞構造研究部門） 第5回 2023年10月25日 （Zoomまたは明大寺地区：生理学研究所 1 階講義室） 「ヒト視覚系を対象とする脳構造・脳機能イメージング」 竹村 浩昌 （感覚認知情報研究部門） 第6回 2023年11月15日 （Zoomまたは山手地区：3号館9階セミナー室 B） 「神経系や細胞生理機能の顕微視化解析法」 根本 知己 （バイオフィotonics研究部門） 第7回 2023年12月13日 （Zoomまたは山手地区：3号館9階セミナー室 B） 「ショウジョウバエにおける感覚受容体分子とその生理的役割」 曾我部 隆彰 （細胞生理研究部門） 第8回 2024年1月17日 （Zoomまたは山手地区：3号館9階セミナー室 B） 「脳疾患における経シナプス連結複合体LG11-ADAM22の生理機能と病態機構」 深田 優子 （生体膜研究部門）
実施場所	Zoomまたは対面講義（明大寺地区生理学研究所 1 階講義室 または山手地区 3 号館 9 階セミナー室 B）
使用言語	英語
教科書・参考図書	特になし
他コース学生が履修する際の注意事項	生理科学コース以外のコースの学生は、履修する前に生理学研究所・大学院担当（sokendai-adm@nips.ac.jp）にご連絡ください。
備考	生理科学コースの D1, 2 は強く推奨する。他コースの学生の受講も歓迎する。

[ウインドウを閉じる](#)